

## 令和3(2021)年目黒会首都圏総支部総会

令和3年(2021年)7月10日

### 議事

- 第1号議案： 令和2(2020)年度の活動報告、会計報告および監査報告  
第2号議案： 令和3(2021)年度活動計画および予算  
第3号議案： 役員および役割分担について

### 第1号議案：令和2(2020)年度の活動報告、会計報告および監査報告

#### ■活動報告

会員の皆様には様々な形で首都圏総支部にご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

首都圏総支部は、2005年9月24日に創設され昨年満15年を迎えました。東京、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、新潟の1都8県在住の会員約2万人(内、正会員約6千人)を対象に活動を行っております。

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染防止、会員の安全と健康を第一にしつつ会員間の親睦を深める方針を役員会で確認し、2020年2月より役員会はオンライン会議とし、その後、総会、秋の交流会、母校の桜を見る会をすべてオンラインで開催してまいりました。

オンライン式は会員のインターネット環境の有無の問題だけでなく、対面式でないとしっくりこないという面もある一方で、今まで様々な事情で直接参加ができなかった方の参加や国内の他支部、海外支部からも参加できるというメリットもございました。さらには登学制限されていた新入生を含む現役の学生会員にもメールで案内を行ったことで参加がありました。

私たちの先輩方は試練を新しい技術で克服し進歩・革新の歴史を築いてこられました。私たちも新しい方法を取り入れながら会員間の相互交流、相互支援、相互発展を目指したいと存じます。会員の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

#### 1. 2020年首都圏総支部総会(2020年9月12日(土))

2020年2月頃から始まった新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、2020年の首都圏総支部総会・講演会は、Webツールを使用したオンライン会議という初めての形態で、9月12日(土)に開催されました。首都圏総支部会員50名に加え、大学から2名、目黒会本部2名、国内7支部から8名、米国支部1名の参加を頂き、総勢63名がZOOM上に結集しました。新入生3名を含む学生7名の参加やオンラインならではの初めて参加という方がいらしたことも特徴的でした。

総会では竹田智彦総支部長が議長を、宮澤信一郎副総支部長、岩本茂子幹事が書記を務め、2019年度の活動報告、会計報告、監査報告、2020年度の活動計画、及び予算、役員および役割分担について審議され、承認決議されました。また、首都圏総支部からの支部代表代議員として、宮澤信一郎副総支部長が選出されました。

大学側のご来賓の田野俊一学長からは、録画でご挨拶を頂きました。新学長としての方針、体制、目黒会との協力関係の強化などについて、お話を頂きました。

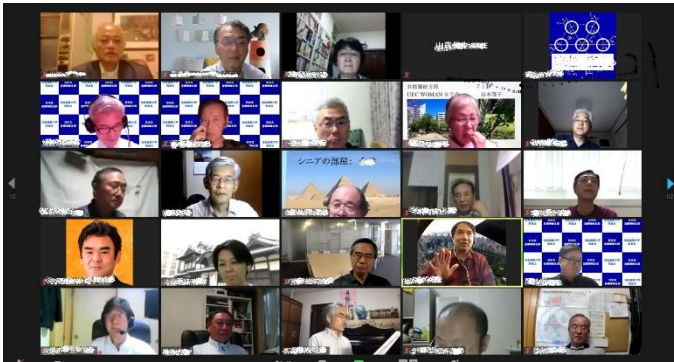
目黒会からは大家万明会長よりご挨拶を頂き、支部助成金が首都圏総支部へ贈呈されました。新会長としての抱負、大学との連携強化などについてお話を頂きました。

特別講演では、電気通信大学の横井浩史教授より、『筋電義手について』という講演題目で講演をして頂きました。電氣的な命令によって動く義手の現段階での研究内容と課題、将来的な可能性についてお話頂きました。参加者からの意見、質問はチャットで記述して頂き、その場で横井先生にお答え頂きました。

過去には使えないと言われていた切断肢の残存機能活用の可能性や、子供の頃から筋電義手を使い慣れる事によって、IT 技術と一体化した新しい人類が生まれるという将来的な期待などについて、質疑の中でご説明を頂きました。

その後、オンライン懇親会を飲食物は各自準備という形で行いました。岡村衡幹事の進行で、竹田智彦総支部長が開会挨拶、宮澤信一郎副総支部長が乾杯を行ない、岩本茂子幹事の新人会員を迎える言葉に続き、新人会員 2 名からスピーチをして頂きました。

歓談後、音楽好きの部屋、無線の部屋、UEC WOMAN 女子会の部屋、シニアの部屋など出入り自由な 6 つの ZOOM 会議室に分かれて懇談し、最後に ZOOM の全体会に全員戻って、江尻貞明監査担当による閉会の挨拶と一本締めでお開きとなりました。



2020 年度首都圏総支部総会



同左 横井先生ご講演

## 2. 「秋の交流会」「首都圏北部地区分会総会」(2020年11月7日(土))

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、2020年の首都圏総支部秋の交流会、北部地区分会総会は、Web ツールを使用したオンライン会議という形態で、11月7日(土)に開催されました。首都圏総支部会員 30 名に加え、国内 2 支部から 2 名の参加を頂き、総勢 32 名が ZOOM 上に結集しました。学生・院生 2 名の参加があったことも特徴的でした。

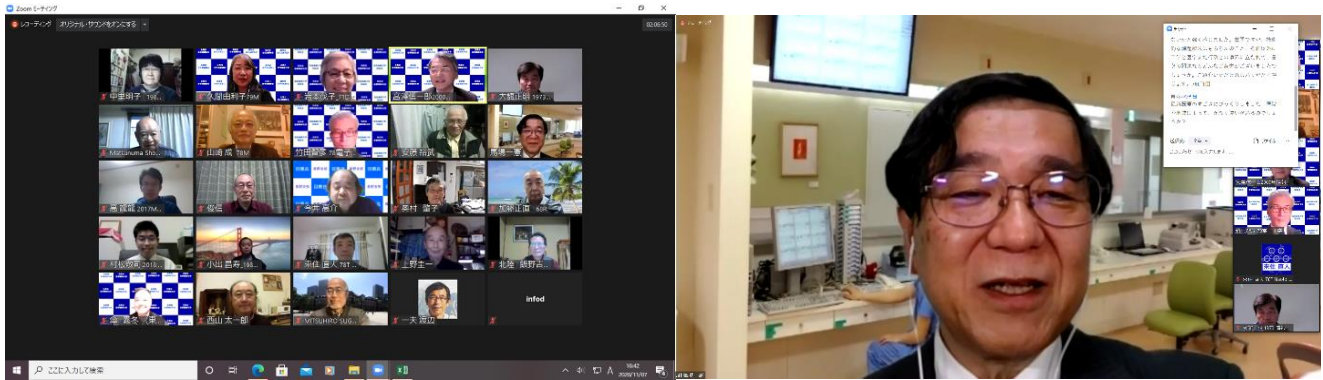
北部地区分会定期総会では山崎成分会長の議長を、宮澤信一郎副分会長が書記を務め、2019 年度の活動報告、会計報告、2020 年度の活動計画、及び予算、役員および役割分担について審議され、承認決議されました。

竹田智彦首都圏総支部長より挨拶があり、首都圏総支部秋の交流会・北部地区分会への参加の御礼ならびに講演の御礼、つづいて首都圏総支部のいままでの歩みと現在、これからの目指すところについて話がありました。

特別講演では、山崎成副総支部長の司会のもと、埼玉医科大学名誉教授で電気通信大学卒業生でもある馬場一憲先生より、『医用(電子)工学(ME)で大変身を遂げた産科の医療』という題目で講演をして頂きました。産科領域における医用工学の現状や成果、機器類やシステム、将来的な可能性についてお話がありました。

参加者からの意見、質問はチャットで出してもらい、その場で馬場先生にお答え頂きました。工学と医学また行政との境界の問題や、病院や地域による違い、超音波による異常のチェックの実施などについて、質疑の中でご説明を頂きました。

その後、オンライン懇親会を飲食物は各自準備という形で行いました。宮澤信一郎副総支部長の進行で、長野支部支部長 今井高介様の御発声で乾杯を行ない、講演者の馬場一憲先生にスピーチをして頂きました。次に参加者の自己紹介に移りました。幅広い年代の方々にお話ししていただき、なごやかで有意義な懇親会となりました。歓談後、傘義冬幹事(第 2 代総支部長)による閉会の挨拶でお開きとなりました。



2020 年秋の交流会・北部地区分会総会

同左 馬場先生ご講演

### 3. 母校の桜を見る会（2021 年 4 月 17 日（土））

新型コロナウイルス感染拡大により昨年度は泣く泣く中止となった桜を見る会でしたが、この 1 年で急速に普及した WEB 会議の形を取って 2021 年は無事 11 回目をオンライン開催することができました。

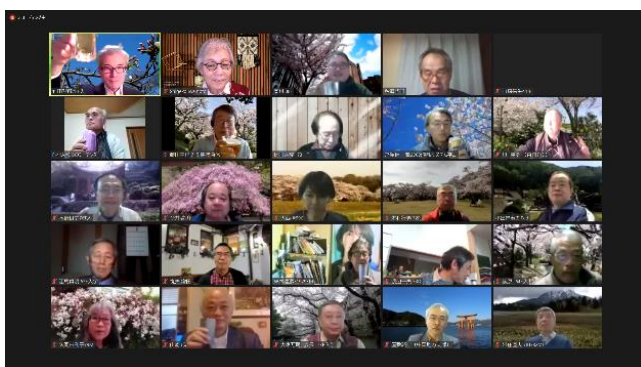
今回はご招待しても実際には参加が難しい地方・海外各支部会員にも初めてお声掛けした結果多数参加頂くことができ、各地各自の近況や各地の桜自慢で会を大いに盛り上げて頂きました。首都圏及び長野をはじめ、北海道、東北、東海、中国、四国、九州、米国から事前申し込みで 38 名、当日 31 名のご参加を頂きました。

会においては初めに竹田首都圏総支部長から挨拶とこれまでの母校の桜を見る会の歩みをご紹介頂き、各自持参の飲み物を片手に会が始まりました。

前半では今年の電通大学内と野川の桜を定点観察した写真を眺めながら、少しずつ様変わりしている学内の様子について参加者から思い思いの言葉が交わされました。後半には「私の桜自慢」と称し、参加者各位からのご当地の桜の紹介を頂きました。事前申し込み分で 16 枚分、当日には飛び込みや持参動画の紹介など非常に充実した内容で、さながら桜自慢合戦の様相となって盛況でした。

2020 年度はオンラインでの開催となったこの母校の桜を見る会ですが、2021 年度はコロナ禍が収束しまた会場を母校に戻しての開催ができることを祈念しております。

また来年も皆様のご出席をお待ちしております。



乾杯の様子



各地の桜自慢

### 4. 役員会

①2020 年 4 月 25 日(土)、②6 月 27 日(土)、③7 月 25 日(土)、④8 月 29 日(土)、⑤9 月 19 日(土)、⑥2021 年 1 月 9 日(土)、⑦2 月 27 日(土) の 7 回開催しました。いずれも新型コロナウイルス感染防止のため、オンライン会議を採用しました。

## ■令和2年度会計報告および監査報告

首都圏総支部収支

期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日（単位：円）

| No. | 項目         | 収入      | 支出     | 残高      | 備考   |
|-----|------------|---------|--------|---------|--|
| 1   | 前期繰越金      | 224,274 |        | 224,274 |  |
| 2   | 総会・他支部との交流 | 30,000  | 16,688 | 237,586 | 9/12実施<br>収入 助成金 30,000円<br>支出 講演謝礼10,000円、御礼袋代 88円<br>オンライン会議システム使用料（Zoom）6,600円（3ホスト分） |
| 3   | 北部地区分会     |         | 20,000 | 217,586 | 目黒会本部の支援金制度によるものうち<br>支出 北部地区分会への支援金   |
| 4   | 秋の交流会      |         | 2,200  | 215,386 | 11/7実施<br>支出 オンライン会議システム使用料（Zoom）2,200円（10月分）  |
| 5   | 母校の桜を見る会   |         |        | 215,386 | 2021/4/17オンラインで実施  |
| 6   | 目黒会支部支援金   | 100,000 |        | 315,386 | 目黒会本部の支援金制度によるもの<br>内訳 総会 60,000円、北部地区分会20,000円、役員会20,000円                               |
| 7   | 雑収入        |         |        | 315,386 |  |
| 8   | 役員会        |         | 17,600 | 297,786 | 支出 オンライン会議システム使用料（Zoom）<br>2,200円*8回分（6月～9月分、12月～3月分）                                    |
| 9   | 交通費補助      |         |        | 297,786 |  |
| 10  | 受取利息       | 2       |        | 297,788 | 8/15 1円、2/13 1円  |
| 11  | 会費納入還付金    | 500     |        | 298,288 | 3/23 500円*1名   |
| 12  | 雑費         |         | 560    | 297,728 | 北部地区分会支援金（昨年度分）手渡しから書留に変更<br>9/11 現金書留 封筒代 21円、特殊取扱郵送料 539円                              |
| 13  | 合計         | 354,776 | 57,048 | 297,728 | 2021.4.7残高と一致  |

監査報告： 2021年5月11日に監査を実施し適正かつ正確に処理されていることを確認しました。

監査担当 渡辺 一夫

## 第2号議案：令和3(2021)年度活動計画および予算

## ■基本方針 ～ 会員間の相互交流、相互支援、相互発展の促進 ～

1. 分会活動の推進：都心での活動に参加しにくい地域での活動展開、北部地区分会の活動拡大を目指します。（そのための人的ネットワークづくり、幹部人財の発掘・育成、インフラ整備）
2. 現役学生層とそれに続く若・中年層のネットワーク醸成・強化・活用：連帯感とともに目黒会としてのメリットが感じられる活動の展開をめざします。
3. 家族ぐるみ、友人知人も参加できる暖かくオープンな活動を目指します。

## ■活動計画

今年度は新型コロナウイルス感染防止、会員の安全と健康を第一にしつつ、会員間の親睦を深めることを考え、以下の3点に留意し活動を展開していきます。

- 1) 機関会議(総会、役員会)は状況に応じて適宜オンライン方式など方法を選択し実施します。
- 2) 外出自粛状況でも会員間の交流を深耕、拡大可能な場を提供致します。
- 3) 学生、卒後10年以下の会員とのコンタクトの機会を増やします。

| No. | 活動項目     | 概要  | 備考      |
|-----|----------|---|---------|
| 1   | 首都圏総支部総会 | 7月10日(土)15:00-17:00(-19:00)   | オンライン方式 |
| 2   | 秋の交流会    | 11月6日(土)  | オンライン方式 |
| 3   | 母校の桜を見る会 | 2022年3月下旬～4月上旬  | 予算は次年度  |
| 4   | 北部地区分会総会 | 11月6日(土)秋の交流会と同時開催  | オンライン方式 |
| 5   | 役員会      | 2021年4月10日(土)、5月8日(土)<br>6月26日(土)、8月28日(土)<br>10月23日(土)、11月27日(土)<br>2022年1月15日(土)、2月26日(土) |         |

## ■ 予算計画

毎年の各交流会の開催は、都度参加費で極力まかなうこととしますが、令和2年度の繰越金 297,728 円は、各交流会で不足分がある場合に使用することとします。今年度は、昨年に続き招待講演、演奏などの費用や、会議・イベントの会場費、オンライン会議システム使用料等への補充を致します。

目黒会の支部支援金制度も活用しつつ分会活動も含め、支部組織の目的である会員間の交流を通じた「会員の満足度」を高める一助として、その役割を担うことを考えていきます。

## 令和3年度予算計画

首都圏総支部収支 予算計画

期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日 (単位：円)

| No. | 項目         | 収入      | 支出      | 備考  |
|-----|------------|---------|---------|---|
| 1   | 前期繰越金      | 297,728 |         |   |
| 2   | 総会・他支部との交流 | 30,000  | 40,000  | 収入 助成金 30,000円<br>支出 講演謝礼10,000円、<br>オンライン会議システム使用料他<br>30,000円                 |
| 3   | 北部地区分会     |         | 20,000  | 目黒会本部の支援金制度によるもののうち<br>北部地区分会への支援金  |
| 4   | 秋の交流会      | 160,000 | 190,000 | 収入 会費 10,000円×16人 160,000円、<br>支出 宿泊代 160,000円、<br>謝礼他その他経費 30,000円             |
| 5   | 母校の桜を見る会   | 60,000  | 80,000  | 2022年開催予定<br>収入 会費 3,000円×20人 60,000円、<br>支出 謝礼その他経費 80,000円                    |
| 6   | 目黒会支部支援金   | 120,000 |         | 目黒会本部の支援金制度によるもの<br>内訳<br>総会 60,000円、北部地区分会20,000円、<br>役員会20,000円、その他活動 20,000円 |
| 7   | 雑収入        |         |         |   |
| 8   | 役員会        |         | 28,400  | 役員会資料コピー代等 2,000円、<br>オンライン会議システム使用料 (Zoom)<br>2,200円×12カ月(4月～3月) 26,400円       |
| 9   | 交通費補助      |         | 40,000  | 役員会参加者への交通費補助   |
| 10  | 受取利息       | 0       |         |   |
| 11  | 合計         | 667,728 | 398,400 |   |

※次年度への繰り越し予定

269,328 円

**第3号議案：役員および役割分担について**

・役員および役割分担は以下の通りと致します。

- 1) 役員構成は昨年度と変更ありません。
- 2) 会計担当は小出昌寿さんに代わり中里明子さん、監査担当は江尻貞明さんに代わり小出昌寿さんと致します。
- 3) 支部代表代議員は副総支部長 宮澤信一郎さんと致します。

(任期は2021年4月1日～2023年3月31日)

注) 2019年度より、入学年(西暦)、学科名(日本語)で会員管理をしています。(入学年がわからないときは卒年を表記)

| No. | 役職    | 氏名    | 入学年・学科             | 備考          | 目黒会     |
|-----|-------|-------|--------------------|-------------|---------|
| 1   | 総支部長  | 竹田 智彦 | 1978 電子工学科         |             | 業務執行理事  |
| 2   | 副総支部長 | 水戸 和幸 | 1995 電子情報学科(3年次編入) | HP担当        | 専務理事    |
| 3   | 副総支部長 | 山崎 成  | 1978 機械工学科         | 北部地区分会 分会長  |         |
| 4   | 副総支部長 | 宮澤信一郎 | 2000 情報システム運用学専攻   | 北部地区分会 副分会長 | 支部代表代議員 |
| 5   | 副総支部長 | 細井 淳司 | 1992 電子情報学科        | 北部地区分会 会計   | 代議員     |
| 6   | 会計担当  | 中里 明子 | 1981 機械工学第二学科      | HP担当        | 理事、代議員  |
| 7   | 監査担当  | 渡辺 一夫 | 1973 電子計算機学科       |             | 代議員     |
| 8   | 監査担当  | 小出 昌寿 | 1988 電子情報学科        |             |         |
| 9   | 幹事    | 江尻 貞明 | 1963 電子工学科         |             |         |
| 10  | 幹事    | 篠原 力  | 1964 電子工学科         | OER 気楽な会    |         |
| 11  | 幹事    | 杉山 光裕 | 1971 応用電子工学科       | HP担当        | 業務執行理事  |
| 12  | 幹事    | 岩本 茂子 | 1971 電子計算機学科       | 組織担当        | 代議員     |
| 13  | 幹事    | 増田 悦夫 | 1971 電子計算機学科       | 北部地区分会幹事    |         |
| 14  | 幹事    | 西野 幸博 | 1977 材料科学科         | 母校の桜を見る会    |         |
| 15  | 幹事    | 來住 直人 | 1978 応用電子工学科       |             |         |
| 16  | 幹事    | 久間由利子 | 1979 機械工学科         | 組織担当        |         |
| 17  | 幹事    | 渡辺 和典 | 2003 システム工学科       |             | 代議員     |
| 18  | 幹事    | 岡村 衡  | 2008 量子・物質工学科      |             |         |
| 19  | 顧問    | 今井 高介 | 1971 電子計算機学科       | 長野支部長       | 理事      |
| 20  | 顧問    | 傘 義冬  | 1971 電子計算機学科       |             |         |

以上 第1号議案から第3号議案のご確認とご承認をお願い致します。